

異種材接合法 3D-Joint (Deep Drawn Dissimilar materials Joint)

【開発フェーズ】

- ・基礎検討
- ・開発中
- ・開発完了

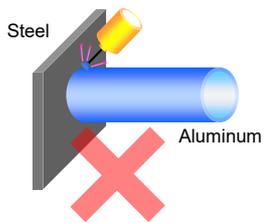
効果

- ・パイプと板の異種材接合が可能
- ・設備投資額が非常に小さい。
- ・既存のアーク溶接設備を流用可能。

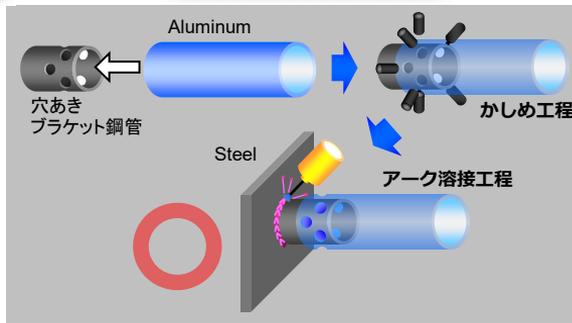
ポイント

メカニズム

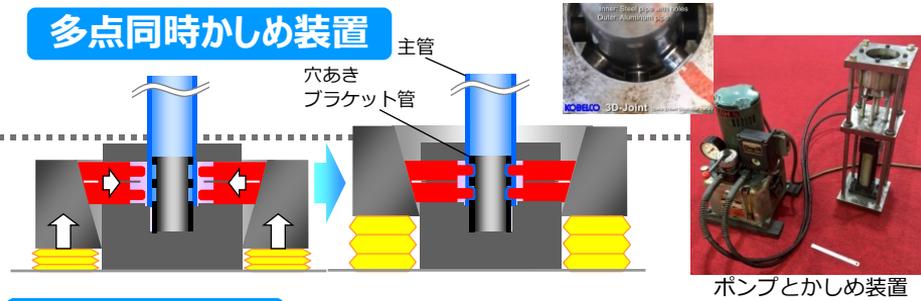
直接アーク異種材接合



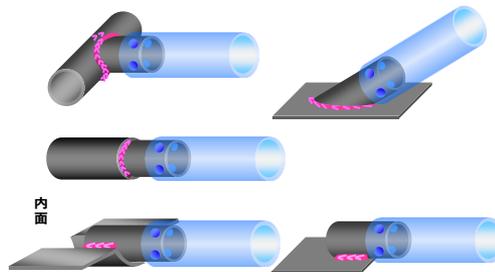
3D-Joint



多点同時かしめ装置



継手パターン



継手サンプル



開発フェーズ

- ・開発は終了。用途に応じて御相談可能